

# 大学の 仲間たち



(写真提供：奈良教育大学 藤原公昭氏)

和名 チョウトンボ  
学名 *Rhyothemis fuliginosa*  
分類 トンボ科  
翅開長 70～75mmくらい

## チョウトンボ

ゆったりとひらりと飛ぶので、その飛んでいる姿はまるでチョウが舞っているように見える。しかし、止まっている姿を見ると、後翅が通常のトンボよりはかなり幅広いが、明らかにトンボである。したがって、チョウトンボという名前をもらっている。

大きさはよく見かけるシオカラトンボよりやや小型であり、翅を開いた時の両端の長さ(幅)は7～7.5センチメートルくらいである。幼虫(いわゆるヤゴ)はどちらかというと流れがあまりなく、水草がよく繁茂する池や沼を好むようである。本学構内にはこのような環境はないので、ヤゴは見られない。しかし、周辺にはこのような環境の池沼が少なくなく、水面やその付近でよく見かける。本学にはそのような池沼から飛来すると思われるが、あまり頻繁には見られない。時々、小学校のプールが使用されていない夏休みに、その周辺で目にすることがある。

写真は事務棟横の池の周囲を囲っているウバメガシに止まっているものである。この池にはハスなどの水生植物の鉢が置いてあるが、チョウトンボにとっては少ないということであろうか、この池に産卵する姿を見かけたことはない。

(自然環境教育センター長 前田喜四雄)

URL

<http://www.nara-edu.ac.jp/ECNE/index.htm>



奈良教育大学 広報誌

第26号 平成19年11月22日 編集／広報・情報公開委員会 発行／国立大学法人奈良教育大学  
〒630-8528 奈良市高畑町 TEL. 0742-27-9105 FAX. 0742-27-9141  
<http://www.nara-edu.ac.jp> [kouhou@nara-edu.ac.jp](mailto:kouhou@nara-edu.ac.jp)